

虹の会 通信



NPO法人障がい者福祉の
虹の会

NPO法人障がい者福祉の虹の会

本部：神奈川県座間市入谷東2-8-3-912

HP : <https://www.nijinokai-sasaeai.com> Email:ohba_zama_3_912@r.sannet.ne.jp

TEL:090-2484-5426 FAX:046-256-0560

支部：神奈川県大和市深見3212-7 Email : kj6.yamaga@gmail.com



講演会当日参加者に
配布された冊子



石飛 信彦 氏

爽やかな秋晴れのこの日、会場には、福祉施設管理者・職員、教員、ご家族、学生、当会で過去に講演くださった講師の方々など、関係者を含めて延べ42名が参加し、大変盛況な会になりました。

虹の会 “講演会・研修会事業”的第10弾となります。

自閉症から考える
講師は、石飛信彦氏（社会福祉法人一燈会放課後デイサービストウモローランド管理者・写真④）。
ファシリテーターは、おなじみ志賀利一氏（NPO法人PDDサポートセンター・グリーンフォレスト理事長・写真⑤）。

次男の奏人君と一緒に会場入りした石飛氏。入口付近で作業をしていた学生スタッフ達一人ひとりに目を合わせ、優しく挨拶をしてくださった石飛氏に、学生たちは一瞬で魅了され、石飛氏のファンになりました。

次男の奏人君と一緒に入場してあらわれるけれど、それはエラー（間違い）ではなくデイファレンス（違い）。これを自閉症らしさとして尊重すること。「違う」ことで困ることもあるから、橋渡しが必要。自閉症らしさを理解せずに自閉症の方と関わることは、度の違うメガネで見る事を強く要するようなこと、と石飛氏。

令和7年10月18日（土）、ユニコムプラザさがみはら（相模原市南区相模大野）のセミナールーム2を会場に「家族の喜び・悩みから共生社会を考える」の講演会を開催しました。

本会は、相模原市教育委員会・座間市・大和市・座間市教育委員会・座間市社会福祉協議会・大和市教育委員会・大和市社会福祉協議会の後援のもと開催された講演会であり、NPO法人障がい者福祉の虹の会 “講演会・研修会事業”的第10弾となります。

虹の会 第10回講演会開催！



志賀 利一 氏

第一部は、石飛氏の事業所が大切にしている事や実践の紹介。第二部は、石飛氏自身のご家族の歴史と成長を振り返り、その中での悩みや想いのお話。100枚以上のスライドを、参加者との対話も大切にしながら分かりやすくお話されました。

トウモローランドが大切にしていることは、

『自閉症から考える』こと。脳のタイプが違うのだから、捉え方、感じ方、見え方、考え方など様々な部分に『違い』としてあらわれるけれど、それはエラー（間違い）ではなくデイファレンス（違い）。これ

また、音の感性が強い次男・奏人君のギター演奏の動画も素晴らしい拍手が起きました。また、音の感性が強い次男・奏人君のギター演奏の動画も素晴らしい拍手が起きました。

障がいがあるないに関わらず、名前に込めた想いは叶えていく、と石飛氏。理解者は必ずいる、その子らしさを尊重して公正に関わってくれる支援者や仲間がきっといる、と前向きなエールで締めくくった石飛氏。その後の質疑応答も充実した時間になりました。

第一部では、トウモローランドでの実際の支援の様子も動画で見せていただきました。

《次回の講演会》
2026年2月21日（土）ユニコムプラザさがみはらセミナールーム2に開催します。

当会ホームページ

会員支援を一人ひとりに

分かりづらい環境を整え、その子本来の「らしさ」を尊重すること。そして一人ひとりが、できる事、できることを増やしていく支援を第一に考えている取組みの様子に、参加者は見入っていました。